

「ビジネスパーソンにおける「パーパス・経営理念」 意識および就労への影響に関する調査」について

平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

弊社が調査結果の集計・分析の協力をさせて頂きました「ビジネスパーソンにおける「パーパス・経営理念」意識および就労への影響に関する調査」(エスエムオー株式会社、2018年11～12月実施)が同社のWeb Siteにアップロードされました。

同社ではパーパス主導の経営の重要性等について研究しており、今回は国内に勤めるビジネスパーソン500名を対象に、パーパスや経営理念に対する意識及びそれらが社員の就業意識にどのような影響を与えているのかを把握する為に調査を実施し、その調査結果からパーパスを理解する上で重要なポイントをピックアップして一部を公開しました。弊社は調査の設計・実施、回収データの集計・分析の協力をさせて頂きました。

レポートでは、就労働機に係る意識項目を通じて就労意識を構造化し、構成する因子を用いてビジネスパーソンをクラスター分類し、“パーパス”クラスターと他のクラスターを対比した分析を通じてその特徴を明らかにしています。パーパスの理解に、解り易くご覧になれるマーケティングデータを是非お役立て頂ければ幸いです。

※エスエムオー株式会社公式サイト

https://www.smo-inc.com/news/n_20190308.html